

研究構想シート	学校名	奥出雲町立三成小学校
	氏名	持田 大
<p>A 研究主題 自分の考えをもち、進んで表現できる子どもの育成 ～数学的な見方・考え方を働かせる算数科の授業づくりを通して～（3年次）</p>		
<p>B 研究の目的 算数科において、数学的な見方・考え方を働かせることができる授業づくりを通して、自分の考えをもち、進んで表現できる子どもを育成する。</p>		
<p>C 子どもの実態</p> <p>一昨年と昨年に行った児童アンケートを比較すると、学習に対して前向きに取り組んだり、自分の考えと友達の考えを比べながら考えようとしたりする児童が増えた。一方で、学年によって実態が大きく違うところもあった。自分の考えをもちたり発表したりするが、言いつばなしになってしまう実態も見られた。他の方法と比べてより良い方法を考える良さや他者の考えを基に、新しい考えを生み出す良さを感じるところまで至らない学年もあった。また、どの学年も当該学年で学習する内容の基礎・基本が定着しきれていないことが課題に挙がった。</p>	<p>E 手立て・内容（研究仮説）</p> <p>数学的な見方・考え方を引き出したり活用させたりするための視点と手立て</p> <p>視点① 既習事項を引き出したり方向性をもたせたりする問題提示と見通しのもたせ方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連学習の復習、前時や関連学習の振り返り</li> <li>・ズレや予想を活用</li> <li>・対話</li> <li>・ICTの活用</li> <li>・具体物の利用</li> </ul> <p>視点② 考える場の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項との関連付け</li> <li>・有効な学習形態</li> <li>・具体物の利用</li> <li>・解き方のネーミング化等</li> <li>・思考・予想とのズレや困り感を活用</li> <li>・ICTの活用</li> <li>・解き方のネーミング化</li> </ul>	<p>D めざす子どもの姿</p> <p>○既習の知識や技能、見方・考え方をもとに見通しをもつ子（見通す）</p> <p>○自分の考えを言葉や図、数、式、表、グラフなどを適切に用いて表現する子（考える）</p> <p>○学んだ知識や技能、見方・考え方を活かそうとする子（振り返る）</p>
	<p>F 検証方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言や活動の様子</li> <li>・ノートやワークシート、振り返りカード</li> <li>・アンケート（児童対象・教職員対象）、学力調査等</li> </ul>	
	<p>G 研究計画</p> <p>4月上旬 研究構想・計画の共有</p> <p>4月下旬 児童アンケート</p> <p>6月上旬 提案授業・研究授業（6年目研修と兼ねる）</p> <p>～12月上旬</p> <p>1月下旬 児童アンケート・教職員アンケート</p> <p>2月中旬 研究のまとめ</p>	